

楕円型マンホール – 静圧用

サイド用マンホールカバー LKD

用途

楕円形のステンレススチール製マンホールカバーLKDは、内部へのアクセスを必要とするタンクや容器の液面より下の側面に使用されます。日常は洗浄機による自動洗浄で、時々点検のために開ける用途に適するように設計されています。

特徴

タンクや容器の内容物が無い状態で、ハンドルを緩めて内側に押し開きます。品物により異なりますが、内側に押し開かれたカバーは、ヒンジ部で外すか向きを変えて外に引き出すことが出来ます。シールは衛生性を考慮した位置に取り付けられており、タンクや容器内の正負の圧力に影響を受けません。



仕様

材質

型式	LKD 440x320	LKD 535x435	LKD 546x447
金属部	AISI304 (W 1.14301) または AISI304 (W 1.14404) 接液部はEN10204 3.1準拠の材質証明付き		
樹脂部	ナイロン		
シール	EPDM、NBR、FPM、シリコンQ		
仕上げ	半光沢		

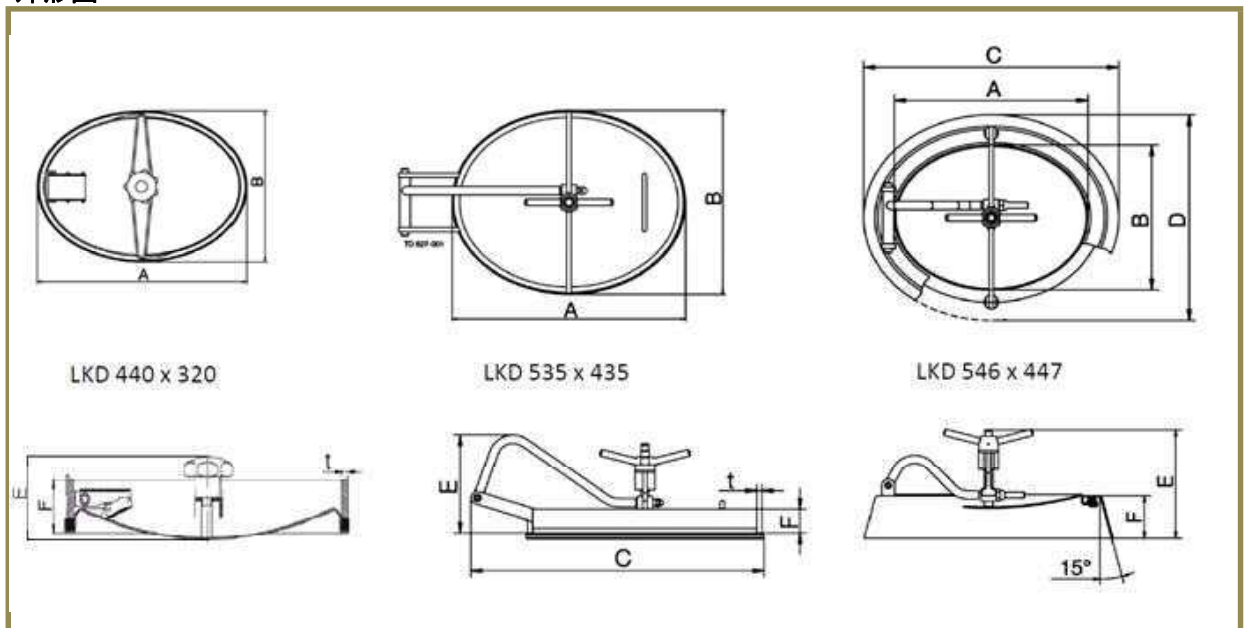
機能

型式	LKD 440x320	LKD 535x435	LKD 546x447
許容静圧	0.15 MPa	0.25 MPa	0.2 MPa
許容加圧	0 MPa		
許容負圧	0.05 MPa		
試験圧力	0.225 MPa	0.375 MPa	0.3 MPa
使用温度範囲	-20°C ~ 90°C(NBR)		-20°C ~ 90°C

寸法表

型式	A	B	C	D	E	F	t	カバー	重量 (kg)	パッキン	品番 (お問い合わせ番号)			
											304	316L		
LKD 440x320 ヒンジ無し	440	320			160	60	8	2	7.5		EPDM	9613-4374-15	9613-4374-19	
											NBR	9613-4374-16	9613-4374-20	
											FPM	9613-4374-17	9613-4374-21	
											Q	9613-4374-18	9613-4374-22	
LKD 440x320 ヒンジ有り	440	320			160	60	8	2	7.5		EPDM	9613-4374-01	9613-4374-11	
											NBR	9613-4374-02	9613-4374-12	
											FPM	9613-4374-03	9613-4374-13	
											Q	9613-4374-04	9613-4374-14	
LKD 535x435 ヒンジ無し	535	435	663		257	60	12	3	18.5		EPDM	9613-4375-01	9613-4375-11	
						NBR					9613-4375-02	9613-4375-12		
						FPM					9613-4375-03	9613-4375-13		
						Q					9613-4375-04	9613-4375-14		
						100					22.5	EPDM	9613-4375-35	9613-4375-39
						NBR						9613-4375-36	9613-4375-40	
						FPM						9613-4375-37	9613-4375-41	
						Q						9613-4375-38	9613-4375-42	
LKD 535x435 ヒンジ無し	535	435	663		257	60	12	3	18.5		EPDM	9613-4375-21	9613-4375-31	
						NBR					9613-4375-22	9613-4375-32		
						FPM					9613-4375-23	9613-4375-33		
						Q					9613-4375-24	9613-4375-34		
						100					22.5	EPDM	9613-4375-43	9613-4375-47
						NBR						9613-4375-44	9613-4375-48	
						FPM						9613-4375-45	9613-4375-49	
						Q						9613-4375-46	9613-4375-50	
LKD 546x447	461	362	546	447	196	76	4	3	12		EPDM	9613-4376-01	9613-4376-11	
											NBR	9613-4376-02	9613-4376-12	
											FPM	9613-4376-03	9613-4376-13	
											Q	9613-4376-04	9613-4376-14	

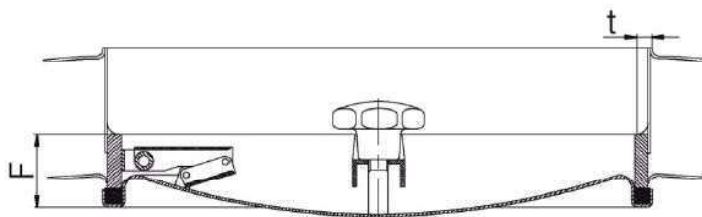
外形図



取り付け方法

LKD 440x320の取り付け

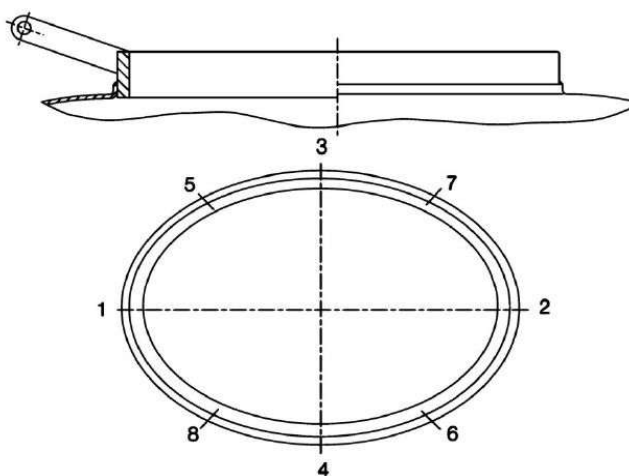
ジャケット付きタンクへの取り付け例



LKD 535x435の取り付け

確実なシール性とマンホールカバーの機能を引き出すために、フレームの溶接は慎重かつ正確に行うことがポイントになります。カバーをタンク側面に設置するとき、フレームのヒンジの位置(右か左)を正しく設置してください。例えば、板厚2.5mm程度の薄板容器に設置する場合、フレームの取り付け位置に引き抜きで10mmの溶接しろ設けると、溶接がしやすくなります。また、フレーム溶接の際は、右図のように部分部分を対角に溶接すると歪みを防ぐことができます。フレームの機能を引き出すために、フレームの溶接は両側で全周にわたり行ってください。

溶接後の歪みの確認は、シールリングを外した状態のカバーを組み付けて、フレームと接する部分に隙間が生じていないことを確認してください。応力はフレーム周りの叩き出しなどで除去してください。



LKD 546x447の取り付け

カバーからシールを外す。
右図の寸法を確認しながらカバーをフレームに締め付ける。
右用か左用かヒンジの位置を確認して、フレームを溶接する。

